

一級自動車工学科、自動車整備科 自動車整備・カーボディマスター科 自動車整備・マスターメカニク科 自動車整備・トータルマスター科			2023年度 授業計画		
時期	2年前期	単元	学科	教科名	シャシ整備2F
科目	自動車整備	教科書等 持参品	2級シャシ	発行日	2023年3月18日
			3級シャシ		
総時限	30時限			教科 担当	河合
必須時限	28時限				小池
1. 指導教員の実務経験 該当 非該当 自動車整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入） 動力伝達装置のオートマチックトランスミッションの構造、作動を理解する。 動力伝達装置のCVTの構造・作動を理解する。 アクスル及びサスペンション構造・機能を理解する。 ステアリング装置の構造・作動を理解する。 ホイールアライメントの種類・役割を理解する。					
3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか） 動力伝達装置のオートマチックトランスミッションの構成、部品名称、役割を説明できる。（プラネタリギヤ式/油圧制御式、電子制御式、CVT式） 動力伝達装置のCVTの構成、部品名称、役割を説明できる。 アクスル及びサスペンション構造・機能を説明できる。 ステアリング装置の構造・作動を説明できる。 ホイールアライメントの種類・役割を説明できる。					
4. 学習評価（期末試験での主な試験項目） ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優 60点以上：良（一級工学科70点以上） 60点未満：不可（一級工学科70点未満） ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。（一級工学科70点以上） 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。					
5. 準備学習 ・「3級シャシ 動力伝達装置」を復習しておくこと					

一級自動車工学科、自動車整備科
 自動車整備・カーボディマスター科
 自動車整備・マスターメカニク科
 自動車整備・トータルマスター科

2023年度 授業計画

時期	2年前期	単元	学科	教科名	シャシ整備2F	
5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	第2章 動力伝達装置				2級シャシ	
2	構造機能				3級シャシ	
3	性能曲線線図					
4	変速の仕組み					
5	制御装置					
6	変速点					
7	代表的なレンジの作動例					
8	ロックアップ機構					
9	CVT					
10	変速機					
11	変速作動による変速比					
12	整備					
13	故障原因探求					
14	総復習					
15	中間試験					
16	第3章 アクスル及びサスペンション					
17	構造機能					
18	第4章 ステアリング装置					
19	概要					
20	構造機能					
21	1) 旋回性能					
22	2) パワーステアリング					
23	油圧式パワーステアリング					
24	インテグラル型					
25	オイルポンプ					
26	電動式パワーステアリング					
27	第6章 ホイールアライメント					
28	整備					
29	総復習					
30	期末試験					

一級自動車工学科、自動車整備科 自動車整備・カーボディマスター科 自動車整備・マスターメカニック科 自動車整備・トータルマスター科			2023年度 授業計画		
時期	2年後期	単元	学科	教科名	シャシ整備2S
科目	自動車整備	教科書等 持参品	2級シャシ 3級シャシ		発行日 2023年3月18日
総時限 必須時限	15時限 14時限				教科 担当 河合 小池
1. 指導教員の実務経験			該当	非該当	
自動車整備の実務経験がある教員によりシャシの構造・作動について指導する。					
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)					
1. ブレーキ装置の構造、作動を理解する。 2. フレーム及びボデー構造を理解する。 3. 潤滑及び潤滑剤について理解する。					
3. 授業の到達目標 (何を理解し何が出来るようになるのか)					
1. ブレーキ装置の構造、作動を理解する。 2. フレーム及びボデー構造を理解する。 3. 潤滑及び潤滑剤について理解する。					
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)					
<ul style="list-style-type: none"> ・学科履修試験で評価する。学科履修試験は80分間で実施する。 ○×、選択肢、により100点満点で評価する ・合格点：60点以上 80点以上：優　60点以上：良 (一級工学科70点以上)　60点未満：不可 (一級工学科70点未満) ・不合格の場合、再試験を受験し、60点以上で合格とみなす。(一級工学科70点以上) 再試験合格の場合、得点に関わらず評価は「可」とする。 ・再試験不合格の場合、学校長の権限により教科判定試験を実施し、合格とみなす場合がある。 					
5. 準備学習					
・「3級シャシ 動力伝達装置」を復習しておくこと					

一級自動車工学科、自動車整備科
 自動車整備・カーボディマスター科
 自動車整備・マスターメカニック科
 自動車整備・トータルマスター科

2023年度 授業計画

時期	2年後期	単元	学科	教科名	シャシ整備2S	
5. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)					6. 教科書、資料、備品類	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	第7章 ブレーキ装置				2級シャシ	
2	構造機能				3級シャシ	
3	アンチロックブレーキシステム					
4	トラクションコントロール					
5	エア油圧式ブレーキ					
6	エキゾーストブレーキ					
7	エディカレントリターダ					
8	第8章 フレーム及びボデー					
9	フレームの構造		ボデーの構造			
10	第10章 潤滑及び潤滑剤					
11	摩擦力と潤滑					
12	潤滑状態					
13	潤滑剤					
14	総復習					
15	期末試験					